入札説明書及び設計図書等に対する質問回答書

工事名 : 東神戸大橋大規模修繕工	事	問合せ日: 2025 年 10 月 16 日 回 答 日: 2025 年 10 月 22 日
記載箇所	質問	回 答
1. 別記様式-4 別添-1 基本条件等	1. 阪神高速の交通規制に関することに、一時的な 規制(通行止めは不可)は、上路・下路ともに 可能とすると記載されていますが、上路と下路 の同時規制が可能という認識でよろしいでしょ うか?	1. ご質問の通りとお考え下さい。 なお、本条件は技術提案作成にあたり設定した 想定の条件であり、契約締結後に実施する関係 者協議等で条件変更が生じる場合があります。
2. 別記様式-4 別添-1 基本条件等	2. 阪神高速の交通規制に関することに、2車線規制は22 時〜翌5 時の時間帯に限ると記載されていますが、規制する車線形態に制限はあるのでしょうか?例えば第1走行車線と追い越し車線の2車線規制(中央の第2走行車線のみ供用)は可能でしょうか。	2. 2 車線規制とは、「第1走行車線及び第2走行車線」、又は「第2走行車線及び第3走行車線」の規制とお考え下さい。 なお、本条件は技術提案作成にあたり設定した想定の条件であり、契約締結後に実施する関係者協議等で条件変更が生じる場合があります。
3. 別記様式-4 別添-1 基本条件等	3. 阪神高速の交通規制に関することに、足場施工 に伴い必要となる一時的な規制は可能と記載さ れています。ボルト取替、塗装塗替の準備・施 工・後片付けに伴う車線規制は可能でしょう か?	3. ボルト取替、塗装塗替の準備・施工・後片付けに伴い必要となる一時的な規制(通行止めは不可)についても、上路・下路ともに可能とお考え下さい。また、2車線規制は22時~翌5時の時間帯に限ります。なお、本条件は技術提案作成にあたり設定した想定の条件であり、契約締結後に実施する関係者協議等で条件変更が生じる場合があります。

4. 別記様式-4 別添-1 基本条件等 4. 仮設構造物に関することに、足場は最大で橋軸 方向に約12.5m、橋梁全体で1箇所まで設置可 能と記載されています。その足場までのアクセ ス方法、アクセス経路をご教示ください。例え ば上弦材の上に常設のアクセス経路を設置する ことは可能でしょうか?

5. 別記様式-4 別添-1 基本条件等 5. 仮設構造物に関することに、海S183 路下における用地の一部は使用可能とすると記載があります。この路下用地から橋面上にクレーンを使用して荷上げ、荷下ろしは可能でしょうか?

6. 別記様式-4 別添-1 基本条件等 6. 本質問番号5のクレーンを使用した荷上げ、荷下ろしが可能な場合、この路下用地の上空に上弦材・下弦材から張り出した荷上げ荷下ろし用の常設ステージを構築することは可能でしょうか?

7. 別記様式-4 2.特定テーマ 2)ボルト取替および塗装塗 替に係る施工の効率化に向 けた検討方針 7. 施工調整とは、ボルト取替と塗装塗替との調整 のことだけでなく、ボルト取替の中での施工調 整、塗装塗替の中での施工調整も含むという認 識でよろしいでしょうか?施工調整の意味をご 教示ください。 4. 足場までのアクセス方法及びアクセス経路に関しては、現時点で指定の方法はなく、具体的な方法に関する実施可否についてもお答えすることができません。

技術提案書作成にあたり、上記の条件設定が必要な場合は、別添-1の基本条件や対象橋梁の特性、リスク(不確定要素)等を勘案のうえ、貴社にてお考え下さい。

5. 別紙に示す範囲においては、クレーン作業等の 用地(上空含む)の使用が可能とお考え下さ い。

なお、本条件は技術提案作成にあたり設定した 想定の条件であり、契約締結後に実施する関係 者協議等で条件変更が生じる場合があります。

また、資機材の搬出入方法に関して、具体的な方法に関する実施可否はお答えすることができません。

技術提案書作成にあたり、上記の条件設定が必要な場合は、別添-1の基本条件や対象橋梁の特性、リスク(不確定要素)等を勘案のうえ、貴社にてお考え下さい。

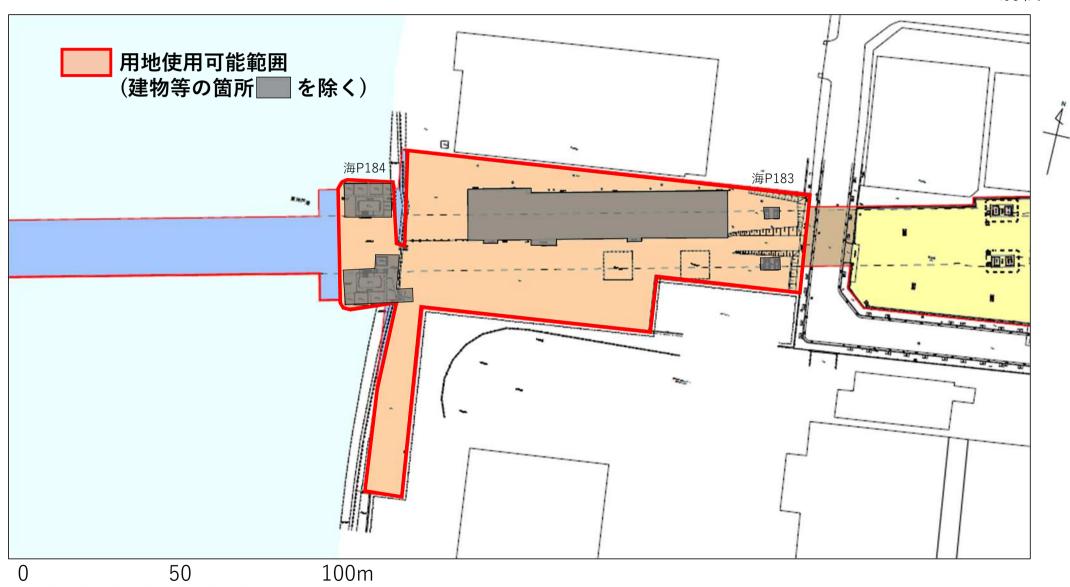
6. 資機材の搬出入方法に関して、具体的な方法に 関する実施可否はお答えすることができませ ん。

なお、技術提案書作成にあたり、上記の条件設定が必要な場合は、別添-1の基本条件や対象橋梁の特性、リスク(不確定要素)等を勘案のうえ、貴社にてお考え下さい。

7. ご質問の通りとお考え下さい。

8. 図面番号181/190 図面番号182/190	8. 図面番号181のボルト接合部f-10'の素地調整はG- zzと記載されていますが、図面番号182のボルト 接合部f-10'の素地調整はG-eとなっています。ど ちらが正しいでしょうか?	8. ボルト接合部f-10'の素地調整は「G-zz」を正としてください。素地調整に誤記載がありましたので、別添のとおり、「特記仕様書(仮設及び施工計画検討業務)」を差し替えさせていただきます。
9. 図面番号181/190 図面番号182/190	9. 図面番号181の外面a-4'の第1層と第2層は240g/m2と記載されていますが、図面番号182の外面a-4'の第1層と第2層は200g/m2となっています。どちらが正しいでしょうか?	9. 外面a-4'の第1層と第2層は「200g/m2」を正としてください。 塗料の標準使用量に誤記載がありましたので、 別添のとおり、「特記仕様書(仮設及び施工計 画検討業務)」を差し替えさせていただきます。
	以上	以上

別紙



公告資料の修正について

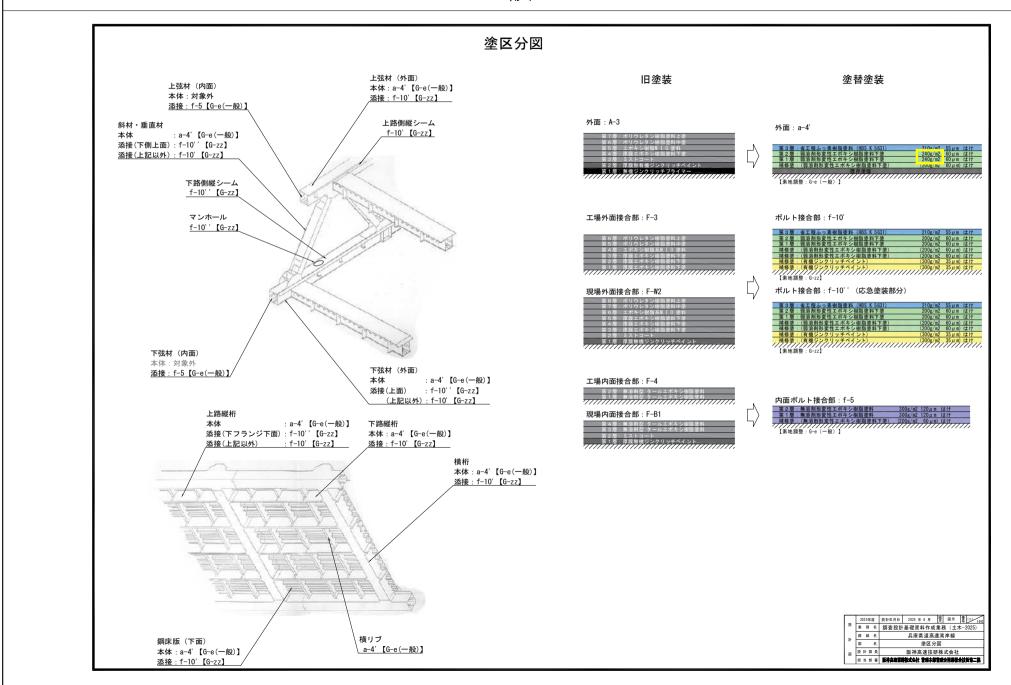
2025年9月19日付けで公告した東神戸大橋大規模修繕工事について、「特記仕様書(仮設及び施工計画検討業務)」についての記載に齟齬がありましたので別添のとおり修正いたします。

以上

別添

特記仕様書 (仮設及び施工計画検討業務) 正誤表

誤



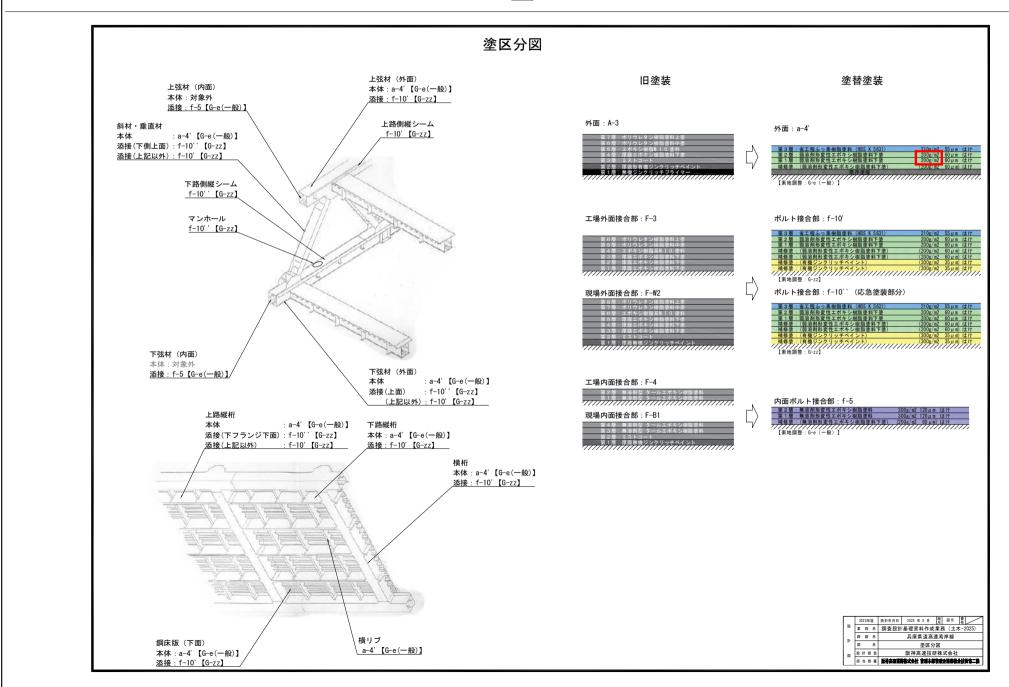
誤

塗装仕様

種別	適用	塗替え時の 本体の塗装系	素地調整	工程	塗料	標準 使用量 (g/m3)	塗装 方法	塗装間隔 (20℃)	標準膜厚 (μm)										
				(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)		18~108	(60)										
a-4'	一般外面		G-e	第1層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	はけ	18~108	60										
a +	уулгы		(一般)	第2層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	181)	18~108	60										
				第3層	省工程ふっ素樹脂塗料	210		101-100	55										
				(補修塗)	(無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)	はけ	2日~10日 - 2日~10日 -	(60)										
f-5	内面ボルト接合部 および支承部	-	G-e (一般)	第1層	無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	300			120										
				第2層	無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	300			120										
				(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)	- - - -	18~108 - 18~108 - 18~108 -	(35)										
				(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)			(35)										
				(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)			(60)										
f-10'	ボルト接合部		G-e (一般)	(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)			(60)										
1-10	および支承部				第1層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	16.17	18~108	60									
						 			 -	 -				第 2層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200		18~108	60
				第3層	省工程ふっ素樹脂塗料	210		10~100	55										
		f合部 a-4' G- 承部		(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)		18~10B	(35)										
	f-10" ポルト接合部 および支承部 a-4' G-zz (補修塗) (弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗) (200 (現溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗) (200 第1層 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 第2層 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) 現溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) 現溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) (第2層) 現溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) 現溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) 現容剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) 現容剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) 現容剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) 現容剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200 (第2層) またままままままままままままままままままままままままままままままままままま			(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)			(35)										
f-10" ポルト接合部 および支承部			ß a-4' G-zz			(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)		18~108	(60)									
					(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)	はけ	18~108	(60)									
				a-4 U-22	a=4 U=22	·4 u-22	a-4 U-22 -	200	141)	18~108	60								
										第2層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200		18~108	60				
								第3層	省工程ふっ素樹脂塗料	210		15~105	55						

	2025年度	股計年月日 2025年8月 稲 図示 署 182 190				
設	業 務 名	調査設計基礎資料作成業務(土木-2025)				
21	路線名	兵庫県道高速湾岸線				
A1	図 名	塗装塗区分図				
	設計請負	阪神高速技研株式会社				
_	担当部署	际神高直道路接式会社 管理本部管理企图部保全法指第二號				

IE



正

塗装仕様

種別	適用	塗替え時の 本体の塗装系	素地調整	工程	塗料	標準 使用量 (g/m3)	塗装 方法	塗装間隔 (20℃)	標準膜厚 (μm)										
				(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)		1日~10日	(60)										
a-4'	一般外面		G-e (一般)	第1層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	はけ	18~108	60										
a-4	が交が国			(一般)	第2層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	181)	18~108	60									
				第3層	省工程ふっ素樹脂塗料	210		10~100	55										
				(補修塗)	(無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)	はけ	2日~10日 - 2日~10日 -	(60)										
f-5	内面ボルト接合部 および支承部	-	G-e (一般)	第1層	無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	300			120										
				第2層	無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	300			120										
				(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)	はけ	18~108 - 18~108 - 18~108 - 18~108 -	(35)										
				(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)			(35)										
				(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)			(60)										
f-10'	ボルト接合部		G-zz	(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)			(60)										
1-10	および支承部			第1層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200			60										
			•		第2層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200		18~108	60									
				第3層	省工程ふっ素樹脂塗料	210		16~108	55										
				(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)		18~108	(35)										
	* 10" ポルト接合部			(補修塗)	(有機ジンクリッチペイント)	(300)			(35)										
				a-4' G-zz	a-4' G-zz	a-4' G-		(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)		18~108	(60)						
f-10" ポルト接合部 および支承部							a-4'	a-4'	a-4'	a-4'	- 4'	- 4'	- 4'	G-77	(補修塗)	(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗)	(200)	はけ	18~108
	部 4-4										-4 4 22	4 7 7 22	第1層	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	141)	18~108	60	
		第2層 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200										18~108	60						
					第3層	省工程ふっ素樹脂塗料	210		14.3108	55									

	2025年度	設計年月日 2025年8月 稲 岡示 署				
19	業 務 名	調査設計基礎資料作成業務(土木-2025)				
21	路線名	兵庫県道高速湾岸線				
A1	8 8	塗装塗区分図				
E	設計請負	阪神高速技研株式会社				
-	担当部署	斯神高遊遊路林式会社 管理本部管理企图部保全法有第二號				